

交通ルールとお礼のおじぎのつながり

むつ市立苜生小学校

三年三組 森 美乃

「礼ぎ正しい子だね。美乃も一年生になっ

たら、こんな小学生になるんだよ。」

私が年長だったころ、お母さんがこんな事

を話していました。それは、道路をわたろう

としていた小学生の子が、お母さんの運転し

ていた車に道をゆずってもらい、お礼のおじ

ぎをしていた時の事でした。

それから、私は「お礼のおじぎ」に注目す

るようになりました。すると、小学生にかぎ

らず、中高生や大人も「お礼のおじぎ」を

する人としなない人に分かれていました。そし

て、車を運転するお父さんやお母さんも、車

同士の「お礼のおじぎ」をしていいる事にも気

がっきました。

また、小学校に入学し、二年生になっ

た時、校長先生がこうおっしゃって

「先生の知り合いから、学校に電話がかか
てきて、苦生小学校の子どもたちはいい子た
ちです。ね。きちんと言った。お礼のおじぎを
しましたよ。という電話でした。」
その話を聞いて私は心がポカポカしまし
た。

しかしこの「お礼のおじぎ」もしてい
る人ばかりではありません。そこで交通に
関するきまりを調べることにしました。

すると日本には「道路交通法」という法

律があることが分かりました。その中の三十
八条に車が歩行者を優先しなければなら
ないことがかかれていました。しかも横断歩道
のない所でも歩行者を優先しなければなら
ないことにおどろきました。さらにおどろいた
のは、歩行者に関する法律もあることです。
十三条に「車両の近くで道路を横断してはな
らないと書いていました。つまり車だけ気
をつけるのではなく歩行者も気をつけなけ
ればなりません。でも学校では車を運転し

子どもが

ている地いきの人から急にこびだしてくる。あ
 ぶない！ などというくじょうがきます。そう
 いうことをしている子どもたちにも、そうい
 う法律があることを知ってももらいしっか
 りあぶないことをしないようにしてほし
 います。また、車両の一時停止違反は罰金
 が取られます。私
 るけれど、歩行者は罰金を取られませ
 ん。車だけでは言わなければ、車だけで
 は罰金とまでは言わなければ、車だけで
 なく、歩行者の人にもきちんとして、けい
 さつの方がきいて、注意してほしいです。
 わけは

5

お金ではかえられない自分の命だし、車
 の人が急に止まるとあわててどこかにつ
 こんでしまふ場合もあって、車にもと
 めだした人にもわるいからです。
 私はもったときょう味がわいてきて、一
 時停止の記号も調べました。中でも、道
 路で見かけたことのあるひし形の道路表
 示は、一時停止の記号だ。たことにおど
 ろきました。このように、法律やさまざ
 まな道路表示で事故をへらす取り組み
 をしていることを知り

6

ました。が、今の自分にてきること、そのき
 まりを守ることはもちろん、周囲の人たちに
 その法律のことや道路表示のことを教えてあ
 げることだと思えます。そしてさらに、おた
 がいきまりを守ること共に、おたがいのか
 んしやの気もちをこめて、お礼のおじぎ
 をし、私みたいにながれ、お礼のおじぎ
 ならば、事故もへって心ゆたかな生活が送れる
 人がふえてほしいです。

私は今日も、ゆずってくれた人に「ありが
 とう」の気持ちを込めて、お礼のおじぎ
 をします。